



「カムバック社員を採用するメリット」

【図1】「カムバック社員(出戻り転職)」に関する意識調査

| 出戻り転職の理由 | 回答率 |
|---------------------------|-----|
| 即戦力として働けると思った | 35% |
| 会社の風土や社員に馴染みがあり、働きやすいと思った | 34% |
| 在籍時の上司に誘われた | 35% |

●エン・ジャパンが運営する『エン転職』のユーザー4,353人を対象に「出戻り転職」に関する意識調査を実施。50代以上になると、「待遇・ポジション」「労働時間」など労働条件を重視する傾向が見られた。

【図2】カムバック社員制度のメリットと課題

| メリット | 課題 |
|----------------------------|--------------------------|
| すでに社員を理解しているため採用のミスマッチが回避可 | 既存スタッフとの待遇差 |
| 求人広告費や研修費の削減 | 不在中の組織の変化に対応できない(浦島太郎状態) |
| 転職先でのスキル、実務を持ち帰り、社内で活躍できる | 退職に対する「軽さ」の助長 |

【図3】カムバック社員採用成功のポイント

筆者は人材派遣会社でコーディネーターをしていた経験があるため、自社を退職して他社へ就職し、再度、自社に入職する(「カムバック社員」)ことについて、抵抗感はありません。

カムバック社員採用成功のポイントは、**退職の理由や退職時の対応が、本人・会社双方にとって円満であること**。円満であればあるほど、カムバック社員の再雇用は成功に近づきます。そのため会社としては、退職時の年次有給休暇の消化、離職証明書のスムーズな作成等、次の場所で活躍できるように送り出すようなイメージで対応することが重要だと思えます。

●カムバック社員を採用する背景とメリット

近年、労働力不足や専門人材の確保が企業の課題となる中、カムバック社員の採用が注目されています。

カムバック社員は企業文化や業務フローに精通しており、即戦力として早期の戦力化が期待できます。また、退職後に得た新しい知見やスキルを持ち込むことで、社内の業務改善やイノベーションに貢献する可能性も高まります。

さらに、再雇用の実績は「社員を大切にしている企業」という好印象を与え、他の社員のモチベーション向上にもつながります。

●カムバック社員が戻りやすい環境づくり

カムバック社員を迎え入れるためには、円満退社を奨励し、退職を「卒業」と捉える文化が重要です。会社も卒業生を送り出す対応が必要です。

また、離職者向けに情報発信やイベントを通じた「アルumnネットワーク」を構築することで、企業とのつながりを維持することも重要です。

そんなに難しいことをしなくても、年に1回年賀状を送る、小売店であればイベント情報を送るなど、小さなつながりでよいと思います。

●カムバック社員を採用した中小企業の成功事例

ある製造業の中小企業では、優秀な社員が退職後、他社での経験を積んで再雇用されました。

この社員は、以前から業務に精通していたため短期間で即戦力として活躍し、外部で培った新しいスキルを活用して生産プロセスの改善にも貢献しました。

同企業は、退職者とのつながりを維持するため、退職後も定期的な情報共有を行っていたといいます。

また、退職者は退職後も在籍している人と個人的につながりを持っていることもありますので、つながり持つ在籍者から情報提供しやすい雰囲気づくりも大切です。

参考:「ビジネスガイド2024年11月号P31 社員の復帰を前提とした退職時の実務」日本法令

事務所日誌

●10月の事務所の活動

- 9日 技能実習生向け法的保護講習の講師
- 10日 井原商工会議所定例労務相談員
- 11日 クライアント企業にてパワハラ防止研修の講師
- 16日 オンライン早朝読書会「いばら朝喝同好会」参加
- 22日 クライアント企業にて人事評価制度研修の講師
- 29日 オンライン読書会「ゆうかつ」に参加

【編集好奇】

▼三男の自転車体が体のサイズに合わなくなったので、小学校六年生まで使える大きさの自転車に新調しました。新しい自転車はとても乗り心地がよかったようで、三男も喜んでいました。自転車でたくさん出かけてほしいと思います(SY)

パワハラ防止研修の開催

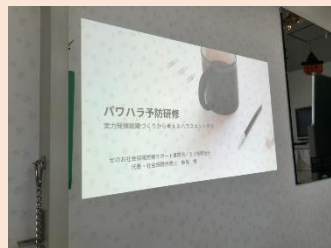
当事務所のお仕事ご紹介

先日、クライアント企業さまからご依頼をいただき、「パワハラ防止研修」の講師を務めてきました。

パワハラの定義、パワハラ6類型の法律のお話から始めさせていただき、なぜ怒りが湧くのか、自己理解を深めることで他者理解を促す目的での性格類型もご紹介しました。

一人ひとりが実力を発揮できるよう、職場で起きがちな「不」を解消することが、パワハラ対策として最も効果があると思います

(妹尾 悟)



【仕事で便利なショートカットキー】③
「Ctrl + Fキー」を押し、検索窓に探したい言葉を入力し、検索することができます。